

## 平成 22 年度 みやま市水道事業概要

### 1. 概 況

#### (1) 総括事項

本年度4月1日に、瀬高・高田地区の水道事業と山川地区の簡易水道を統合し、市民の日常生活に必要な水の安定供給と健全経営を目標に事業運営にあたってきました。主な事業として、老朽管更新等の維持改良工事、使用期間満了(8年)のメーター取替え(1,037 個)、市内の漏水調査により13ヶ所の漏水箇所を発見し、修理を完了しました。また、瀬高地区において赤水対策として送水管・配水管及び配水池の洗管作業を行いました。

#### (ア) 給水状況

本年度は、統合により給水戸数が 10,838 戸、給水人口が 32,609 人となり、前年度と比較すると給水戸数は 738 戸(7.3%)増加し、給水人口も 437 人(1.4%)増加しました。普及率は 78.5%となりました。また、配水量については、3,050,119 m<sup>3</sup>で、有収水量においては、2,525,591 m<sup>3</sup>となりました。

#### (イ) 建設改良工事の概要

本年度は配水管の改良工事として、配水管新設工事を 12 ヶ所 1,702m、配水管布設替工事を 16 ヶ所 1,775mの合計 28 ヶ所を行いました。

#### (ウ) 財政状況

財政面においては、まず収益的収支について、消費税及び地方消費税抜きで、収益総額 481,721 千円です。その内訳は給水収益 442,049千円、他会計補助金 26,585 千円、その他 13,087千円です。

費用総額は、450,154 千円です。その内訳は原水及び浄水費 116,242 千円、配水及び給水費 103,141 千円、総係費 56,477 千円、減価償却費 130,882 千円、支払利息 33,394 千円、その他 10,018 千円です。

収入の確保と諸経費の節減に努めた結果、経常利益は 31,976千円となり、特別損失 409 千円を差し引いて、当年度純利益は 31,567千円となりました。

一方、資本的収支については、消費税及び地方消費税込みで、収入総額は 24,905 千円です。その内訳は工事負担金 8,224 千円、負担区分に基づく出資金 14,323 千円、他会計負担金 2,358 千円です。

また、支出総額は 175,755 千円で、その内訳は建設改良費 118,694 千円と企業債償還金 57,061 千円です。収支差引 150,850 千円の不足額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 5,511 千円、減債積立金 57,061 千円、建設改良積立金 25,000 千円、損益勘定留保資金 63,278 千円をもって補てんしました。

本年度は、黒字決算となりましたが、拡張事業や老朽化施設の更新・配水管の整備等、水道の安定供給のための施策に取り組む必要もあり、今後とも経費節減等、企業努力を重ねながら事業の推進に努めます。

## 2. 業 務

### (1) 業務量

区 分		平成22年度	平成21年度	比 較		備 考	
				増 減	比 率		
年度末給水人口	人	32,609	32,172	437	101.4%		
年度末給水戸数	戸	10,838	10,100	738	107.3%		
専用給水栓数	栓	10,504	9,777	727	107.4%		
連合給水栓数	栓	20	20	0	100.0%		
配水量	年 間	m <sup>3</sup>	3,050,119	2,875,186	174,933	106.1%	
	1 月 平 均	m <sup>3</sup>	254,177	239,599	14,578	106.1%	
	1 日 平 均	m <sup>3</sup>	8,356	7,877	479	106.1%	
給水量	年 間	m <sup>3</sup>	2,525,591	2,518,663	6,928	100.3%	
	1 月 平 均	m <sup>3</sup>	210,466	209,889	577	100.3%	
	1 日 平 均	m <sup>3</sup>	6,919	6,900	19	100.3%	
1 日最大配水量 (瀬高配水池系)		m <sup>3</sup>	6,406	6,597	△ 191	97.1%	5月21日
1 日最大配水量 (高田配水池系)		m <sup>3</sup>	4,207	4,366	△ 159	96.4%	6月10日
1 日最大配水量 (山川配水池系)		m <sup>3</sup>	541	—	—	—	1月27日
有 収 率		%	82.8	87.6	△ 5	94.5%	
1 人 1 日 使 用 量		ℓ	212	226	△ 14	93.9%	

平成22年4月簡易水道統合

$$\begin{aligned}
 \text{供給単価(円/m}^3\text{)} &= \frac{\text{給水収益}}{\text{年間総有収水量}} \\
 &= \frac{442,048,984}{2,525,591} = 175.03
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 \text{給水原価(円/m}^3\text{)} &= \frac{\text{経常費用} - (\text{受託工事費} + \text{材料及び不用品売却原価} + \text{付帯事業費})}{\text{年 間 総 有 収 水 量}} \\
 &= \frac{449,742,255 - 2,816,540}{2,525,591} = 176.96
 \end{aligned}$$

### 3. 会 計

#### (1)重要契約の要旨(100万円以上、契約日順)

契約日	契約金額	契 約 の 内 容	場 所	契 約 の 相 手
4月21日	4,865,700	配水管新設工事	下楠田 渡瀬	西日本管機工(株)
4月26日	2,100,000	配水管布設替工事	江浦町地内	西日本管機工(株)
4月30日	3,234,000	瀬高地区配水池清掃及び洗管作業	瀬高町全域	みやま市管工事協同組合
5月18日	1,081,500	飯尾浄水場公舎解体撤去	飯尾浄水場	(株)宮本建設
5月21日	1,489,950	配水管移設工事	小田地内	稗田鉄工所
7月7日	2,806,650	配水管新設工事	上楠田 篠ヶ原	(有)水斗
7月7日	2,208,150	配水管新設工事	岩津地内	大城鉄工
9月3日	9,345,000	瀬高町北部地区配水管路改善基本・実施設計委託	瀬高町地内	アジアエンジニアリング(株)
9月15日	20,475,000	高田地区テレメータ設備更新工事	竹飯地内	隔測計装(株)
9月22日	2,884,350	配水管布設替工事	黒崎開 五番	西日本管機工(株)
9月22日	1,638,000	配水管布設替工事	本郷 (筑後広域公園)	稗田鉄工所
10月8日	2,408,700	配水管布設替工事	小川 栗ノ内	金栗ポンプ店
10月8日	5,670,000	配水管新設工事	下楠田 羽田	(有)水斗
10月29日	2,656,500	配水管移設工事	小田 小田西	稗田工業所
11月10日	1,732,500	配水管新設工事	本郷 東日出	(有)廣瀬住設
11月15日	7,674,450	配水管布設替工事	舞鶴 城道	大城鉄工
11月15日	13,036,800	配水管布設替工事	下庄 道公田	(有)溝上工務店
12月3日	1,963,500	配水管新設工事	文広 馬場	(株)藤和開発
12月13日	4,667,250	配水管布設替工事	文広 西屋敷	金栗ポンプ店

契約日	契約金額	契約の内容	場所	契約の相手
1月14日	4,147,500	瀬高浄水場シーケンサ設備更新工事	本郷 浄水場	隔測計装(株)
2月4日	1,376,550	配水管布設替工事	本郷 中名鶴	稗田鉄工所
2月4日	3,787,350	配水管新設工事	重富 上の前	(有)坂梨石油店
2月4日	9,996,000	配水管新設工事	大江 日出	(有)大久保設備工業
2月4日	4,461,450	配水管新設工事	上庄 東鶴崎	(株)フジプランニング
2月24日	1,010,100	瀬高浄水場空調設備更新工事	本郷浄水場	本田産業(株)